

# 南開工業 SDGsの取り組み・関連

経営理念である「当社は人類の幸福と豊かな生活の実現に向け事業に取り組み“社会に貢献する”事業に関わる全員が高い価値観に共感し、お客様第一主義を貫き、物心共に豊かな生活の実現を目指す」はSDGsの目的である持続可能な社会の実現と一致していると考え、この実現に向け重要度の高い取り組みをSDGsの17の目標との関連を169のターゲットに照らして検証し、合致するものを抽出した。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

<b>1</b> 貧困をなくそう 	<b>2</b> 飢餓をゼロに 	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を 	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに 	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう 	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に 
<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	<b>8</b> 働きがいも経済成長も 	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう 	<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう 	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを 	<b>12</b> つくる責任 つかう責任 
<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を 	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう 	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう 	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に 	<b>17</b> パートナリシップで目標を達成しよう 	<b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b> 2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です

## 3 すべての人に 健康と福祉を



### ターゲット

2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する

# あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保して 福祉を促進する

## ヘルスケア・労務管理

### 活動内容

- 従業員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境の構築を目指し、かながわ健康企業であることを宣言しました。
- 水素吸入器を全事業所に設置し従業員が自由に吸入できる環境を整え、健康管理を推進しています。
- パートナー企業と連携し水素吸入器とサラシアのサプリメントを取り扱い一般市場へ健康確保活動に貢献する取組みをします。
- 従業員の感染予防の取組みとして、インフルエンザ予防接種の補助実施と食堂入口にアルコール消毒液の設置をします。

## 4 質の高い教育を みんなに



ターゲット

4.4

2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

## すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

### 人材・雇用

#### 活動内容

○外国人技能実習生制度を活用し、定期的に自社工場にて雇用します。

業務内容に精通した技術力を段階によって習得・日本語も習得して頂く。

現在39名を雇用

○リーダー・幹部養成講座の研修実施や国家資格、必要資格取得の支援に

取り組めます。

○全従業員対象にISO9001・14001の定期的教育の実施によるスキルアップに

取り組めます。

8 働きがいも  
経済成長も



ターゲット

8.5

2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

## 全てが繋がる持続可能な経済成長と完全、生産的で働きがいのある人間らしい雇用を促進する

### 人材・雇用

#### 活動内容

- 女性社員の比率は5割となる。女性の雇用は男平等にし、産休制度、育休制度、介護休暇制度の確立、短時間勤務等ライフスタイルに合わせた勤務体制を整える取り組みをします。
- 障害者雇用は、受け入れ易い職場環境により長期的な就業可能とし働きがいのある企業を目指して取り組みます。

## 11 住み続けられる まちづくりを



ターゲット

11.6

2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。

# 安全かつ強靱で持続可能な都市と居住環境を実現する

## 社会貢献・CSR

### 活動内容

- 地域の小中学校対象にトイレ清掃を学生・保護者・先生と共に定期的に行います。
- 毎週各事業所周辺の道路清掃を社員の有志にて実施します。
- 産業廃棄物処理業として、樹脂・金属の細分別により資源の有効利用を拡大し廃棄量の限りなく低減することで環境良化を推進します。
- 事業所から発生する騒音・振動を定期的に測定し管理する事で、規制値内を遵守します。

12 つくる責任  
つかう責任



ターゲット

12・5

2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、

再生利用及び再利用により、

廃棄物の発生を大幅に削減する。

## 持続可能な生産消費形態を確保する

### 廃棄物処理

#### 活動内容

- 産業廃棄物処理業として、樹脂・金属の細分別により資源の有効利用を拡大し廃棄量の限りなく低減することで環境良化を推進します。
- リサイクル技術の向上により樹脂容器・パーツの品質向上により再利用率を上げる取り組みをします。